



山正 LINE 公式アカウント友達募集中！



レイミーのAI病害虫雑草診断アプリ



§1 やっかいな「雑草くず（葛）」の特性と防除

雑草の中でも駆除するのにやっかいなものとして「くず（葛）」があります。クズはマメ科クズ属のつる性の多年草で、絡みつく相手を探しながらツルを長く伸ばし、広い範囲で根を下ろします。根茎と種子により増殖します。根にデンプンをため込む性質があり、この栄養分により冬になっても枯れずに越冬し、翌年も成長する雑草です。ツルは非常に成長が早く、数十メートルまで伸びることもあります。また、ツルは地面に触れるとそこから根を出し、別株として成長していくので、繁殖力が旺盛な雑草として有名であります。



＜クズの全面的駆除方法＞

栄養を溜め込んで巨大化したクズは非常に強い生命力をもっており、簡単には駆除できません。巨大な株は数年かけて枯らす必要があります。

1. 根に栄養をため込む性質があるので、まずは根を探すことから始めます。つるや葉を刈り取るか、もしくは根まで枯らす除草剤（グリホサート系除草剤）を使用して、全体を枯らします。グリホサート系の除草剤は土に触れると分解するので、葉に直接かかるように散布します。



2. ツルや葉などの全体が枯れたら、根を探します。主根を見つけたら、その主根にクズ専用防除剤「ケイピンエース（イマザピル）」を打ち込みます。「ケイピンエース」は爪楊枝のような形状でクズの根元に直接さして使用します。爪楊枝の頭の部分から薬液が溶け出し、楊枝部分を通して根の中に直接浸透していきます。打ち込む際にはキリやドリルで穴をあけて差し込むと簡単です。薬効は遅効性のため、完全に枯死するには数か月間かかります。



① 色をつけていない部分に薬が浸みこんでいます。(イマザピル剤)

赤い部分が少し埋まるまで刺してください。

イマザピル剤は水に溶け易いので、溶け出して杉・檜が吸収すると薬害があります。薬剤部分がつき出たり、差し込み不足で雨露に当たらないようにしてください。

② 株に刺してください。

クズにキリが電動ドリルで穴をあけてケイピンエースを差し込みます。

株が小さくつるが地面に平行に出ている場合。株の中央部に真上から1本

株が大きいつるが複雑に出ている場合。つるの最下部の下に2~3本

③ その他の注意事項

つるが先で根を降ろしている場合根を引き抜いておいてください。親株から薬が移って枯れます。根が張って抜けない株にはケイピンエースを刺してください。

§ 2 紙製土壌消毒用被覆シート「KSB148」が発売

この春、アグロカネショウ株式会社より、DD やバスアミド微粒剤などの土壌消毒剤用の環境にやさしい紙で作られた被覆シート「KSB148」(K:紙でできた、S:すき込みが出来、B:バリア性がある)が開発され、発売となりました。このシートは紙の素材で土壌消毒後にすき込みすることが出来、被覆除去や廃棄作業が省力化できます。また、ガスバリア性があり、有効成分(バスアミド微粒剤、DD 剤)を土壌中に留めることができ、廃棄プラスチックの減少等の環境問題の軽減と作業労力の軽減につながる事が期待されています。

<特徴>

- ① 環境に配慮した紙でできた被覆資材
- ② すき込んで被覆除去が可能で廃棄作業を省力化
- ③ バスアミド微粒剤などの土壌消毒有効成分を土壌中に留めるガスバリア性
- ④ 雨水をシートに通すことはない(湿気に対しては弱い)

<規格>

巾:148cm 巻長さ:100m 重量:約11kg



今までの農業用ポリエチレンフィルムマルチは、土壌消毒剤の被覆資材の撤去に多大な労力がかかることや、近年廃棄プラスチックの処理にコストがかかることが問題となっておりましたが、この紙マルチを使用することで、これらの問題は解決されます。しかしながら、紙製であるための取り扱いには注意が必要です。

<取り扱いの注意事項>

- ① 紙製のため、保管や取扱時に湿気の多い条件や水濡れに注意する。
- ② マルチャーで被覆する際には、土壌中の大きな石に引っ掛かり破損する可能性があるので、慎重に行う。
- ③ 伸縮性がないため、展張する際には強く引っ張ることは避ける。
- ④ クロルピクリン剤での使用は紙が破損した場合にガスが漏れる危険性があるので、安全性を保証することは出来ない。
- ⑤ 地際部や土のせ部が短期間で破れる恐れがあります、破れが広がらないように土寄せ等で押さえる。
- ⑥ 伸縮性が低いので、シートの上を歩くと破損につながる。
- ⑦ 使用後は飛散防止と崩壊促進のため、土中に埋まるように混和またはすき込みを丁寧に行う。

本商品については、この5月より発売です。試験用としてのサンプルは数量に限りはありませんがご提供出来ますので、ご興味ある方は弊社担当者までご相談下さい。

